

この「広報ひこね」は47,850部作成し、1部当たりの単価は10円(1円未満切り捨て)です。ただし、原稿作成・編集などにかかる職員の人件費は含まれていません。

井伊直弼と 開国150年祭

Li Naosuke - Gateway to the future

市民創造事業

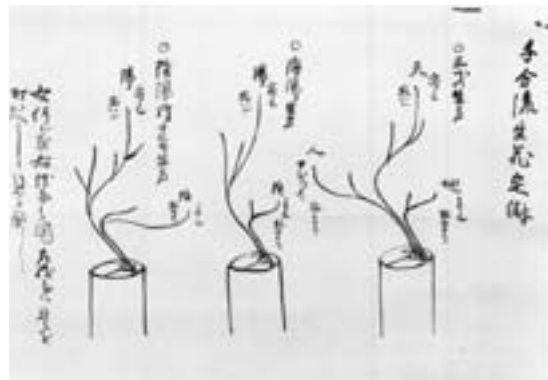
千分流直弼公の心を極める

井伊直弼の花道については、ほかの分野ほど資料がなく、これまでほとんど知られていませんでした。しかし、井伊直弼自筆の伝書写しや花の生け方の図から、「千分流」という花道を学んでいたと考えられています。

井伊直弼の生け花を伝える千分流生花定鉢図などを参考に、ガラスの器(国内陶器と外国陶器)を花器として使用した生け花の展示や、講演会、茶会を行い、翠香流の生花を通じて井伊直弼の千分流の心を再現します。井伊直弼の花道を体感してください。

展示

日時 12月5日(土)〜同6日(日) 午前10時〜午後6時
場所 ビバシティ彦根2階 ビバシティホール
茶会の開催 翠香流教授会によるお茶会
時間 午前10時〜午後4時30分



▲千分流生花定鉢図 井伊直弼筆 (彦根城博物館蔵)

講演会

井伊直弼の歌を展示するとともに小田輝子さんによる『和歌「柳廼四附」にみる井伊直弼の心情』について講演していただきます。

『大老楽』出張体験

井伊直弼は、陶磁器をこよなく愛すとともに、自らも「楽焼」を作りま



した。楽焼は特殊な土を用い、焼成後一気に急冷し作り上げるものです。楽焼と井伊直弼との関わりを小学生に知ってもらうため、希望のあった学校から選抜した学校に行き、直弼の楽焼「大老楽」を体感してもらいます。

内容は、素焼の皿に、思い思いの絵付けをしてもらい、約1、100℃で焼成し、バケツの水の中に一気に入れて急冷させる体験をしていただきます。陶磁器はその日のうちに出来上がります。

興味のある人は見学にお越しください。なお、見学の場合は事前に学校に連絡してください。

日時・場所 (対象実施学年)
①12月8日(火) 午前10時40分〜午後0時15分。稲枝北小学校4年
②平成22年1月13日(水) 午前10時50分〜午後0時40分。鳥居本中1年・小学校6年
③平成22年2月2日(火) 午前10時45分〜午後0時15分。城北小学校6年
問い合わせ先 ☎26-6730番 (沼波工房 武田方)

表紙の写真

彦根城内にある松のこも巻きが行われました。こも巻きは、城内の松を害虫から守るために毎年行われている作業で、彦根城内での冬支度の始まりを上げるものです。この日は、彦根城管理事務所の作業員が、いろは松や玄宮園、金亀児童公園にある松、約100本にこもを巻きました。

人口と世帯数

平成21年11月1日現在

| | |
|-----|-----------------|
| 人口 | 111,646人 (-105) |
| 男 | 54,974人 (-51) |
| 女 | 56,672人 (-54) |
| 世帯数 | 42,836世帯 (-27) |

()内は前月との比較



「広報ひこね」は、環境に配慮し再生紙を使用しています。また、揮発性有機化合物の発生を抑えた大豆油インキを使用しています。廃棄する場合には古紙回収に出してください。